

遂に其意歸來然而有限能造像不可既止
為從從不家其造雜多其光や其悔意可
知其功之状依陸奥守成神事新既達如
件

承久二年十二月三日

教位為原判

同 三三三判

山目地既新為多成

とあり此教書吹浦村にあり文面の上を
往年大社考に記し傳れを略之

一 劔竜山藥師堂

下崗村の枝に劔積寺といふ所にあり古歌一
負流徒六人あり古社記畧記曰在依以下塔
村劔龍山淨光院劔積寺云云石六斗二木
八合地方下塔村馬原一色慶長十八年
紛失下崗村に劔竜山永泉寺といふ禪寺あり
又を村に劔竜山永泉寺あり云云同山号
を稱する事出然あり——と云傳（傳述と
今を事詳なるも）

一 劔竜山永泉寺

尾藤村にあり古記云二十八石七斗八升